

# 階段足場 (アルミ)

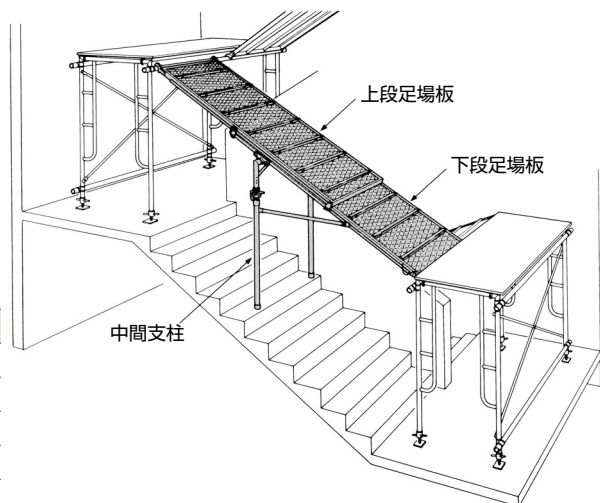
不便な階段部の内装工事も楽に行えます。  
軽量でコンパクトな組立式足場。

内装足場等



## 特長

- 1) 短時間で組立・解体  
アルミ合金製のため軽量であり、シンプルな構造となっているため、専門職でなくても2名で短時間に組立や解体が簡単に行えます。美しく仕上げた壁や天井を傷つける危険性がグンと減りました。
- 2) 強度が高く安全  
上・下段それぞれの足場板の許容荷重は1.96kNと強度が高く、また十分な安全率が確保されていますので、安全に作業が行えます。
- 3) あらゆる階段に対応  
階段の傾斜角度や斜面長さに対し、フレキシブルに対応可能な構造となっているため、通常のビル階段ではすべてに適用できます。
- 4) 少ない部品点数  
上段足場板と、中間支柱がセットされた下段足場板の2分割構成です。部品点数が少なく、在庫管理も楽に行えます。
- 5) 取扱いが容易  
軽量で耐食性にすぐれたアルミ合金を使用しているため運搬しやすく、いつまでも錆びることなく美しい外観を保ちメンテナンスも容易です。



## 部材重量

部材名	寸法 (mm)	重量 (kg)	
足場板	上段	T54×W750×H2,208.5	14.5
	下段	T54×W750×H2,208.5	13.9
	小計	—	(28.4)
中間支柱	(φ50×3t)×W880×H(1,730~2,000)	7.6	
合計		(36.0)	

## 組立手順



① 下段足場板のフックを架けます。



② 中間支柱の高さを荒調整します。



③ 中間支柱の方杖を下段足場板に仮固定します。



④ 上段足場板のフックを架けます。



⑤ 上・下段の足場板を連結します。

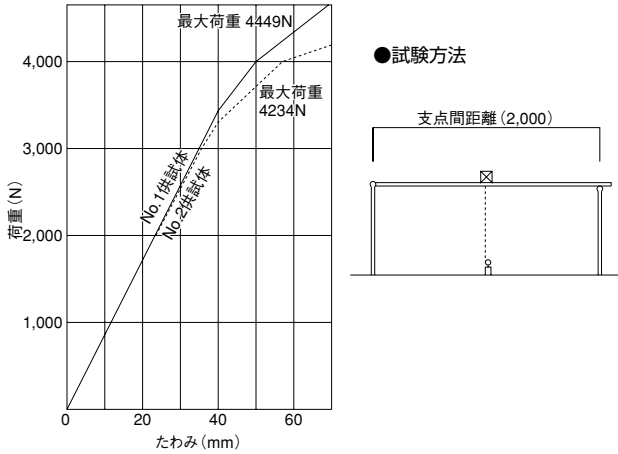


⑥ 中間支柱の高さの微調整を行ない、方杖と上・下足場板の連結金具を確実に固定して完成です。

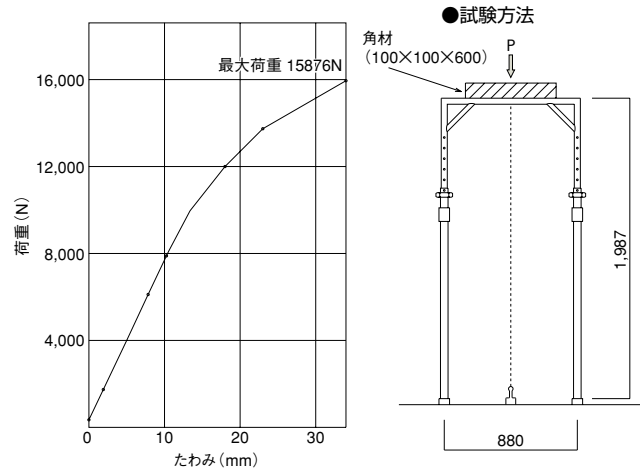
● 強度

(仮設工業会清瀬試験所における試験結果)

(1) 足場中央集中荷重試験

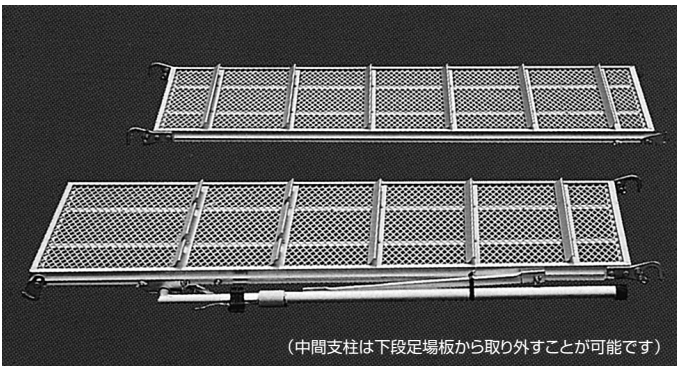


(2) 中間支柱座くつ試験



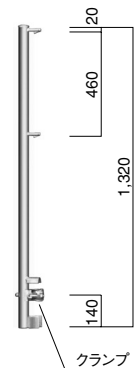
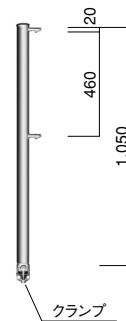
● 構成

階段足場は写真のように上段足場板と、中間支柱が取付けられた下段足場板に2分割されており、現場搬出・入や組立、解体が楽に行えます。



手摺柱 ASK-P1…2.8kg

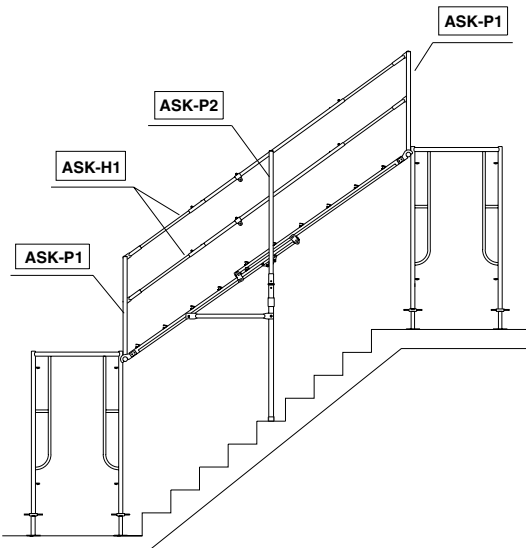
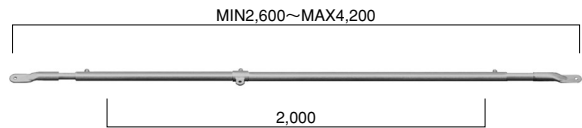
手摺柱 ASK-P2…4kg



■適用範囲

階段斜面長さ(mm)	3,100~4,100
足場高さ(mm)	1,730~2,550
階段傾斜角度	自由

伸縮手摺 ASK-H1



■1セット当りの数量

品番	品名	数量	重量(kg)
ASK-750U	足場上部	1	14.5kg/台
ASK-750D	足場下部	1	14.5kg/台
ASK-880UH	支柱上部	1	3.6kg/台
ASK-142D	支柱下部	2	8.8kg/台
ASK-P1	端部手摺柱	2	3.0kg/台
ASK-P2	中間手摺柱	1	4.2kg/台
ASK-H1	手摺	2	7.3kg/台

\*調節高 1730~2550 \*手摺は片側設置の数量です。